



川に注ぐ流れのように ひとが集い、うるおうまち 赤土小学校前駅

日暮里・舎人ライナー

住宅街のはざまを一筋の川が流れるように、南北に通る商店街。夕刻近くともなれば、下校する子供たちや夕餉の支度をする買物客が行き交い、気安くてやさしい言葉が交わされる。ここは人々の心を弾ませ、うるおすまちなのです。



写真提供：おぐぎんざ商店街

1 おぐぎんざ商店街

まちの暮らしと共に60年以上。
区内でも有数の下町商店街

赤土小学校前駅の1番出口を出て西へ歩くことおよそ4分。南北に全長約300メートルに約50のお店が連なる通りが「おぐぎんざ商店街」です。前身の商工会が1959(昭和34)年に「振興組合」となってから60年以上続く、荒川区区内でも有数の商店街です。下町らしく昔ながらのお惣菜、おでん、焼き鳥などをテイクアウトできるお店から、グルメも満足する隠れた名店、そして衣料・日用品に書店まで揃います。毎月第1・3土曜の「夕市」や折々のイベントも開催。今度の週末に、ぶらっと足を運んでみませんか？

おぐぎんざ商店街振興組合
〒荒川区東尾久4-21-9 ☎03-3893-4090
<https://www.oguginza.com/>



懐かしいけど現役。
新しいけど馴染み
やすい。お店も人も
下町なんだな

おぐぎんざ おもちゃ図書館 子育て交流サロン

主に乳幼児の子供たちと、子育て中のパパとママやおじいちゃん・おばあちゃんが、おもちゃで楽しく遊ぶ場所。様々な個性をもつ子供たちが共に育ちあう場であり、保護者にとっては子育て情報の交換の場、そして安らげる「居場所」となるよう、地域のボランティアとスタッフがやさしく迎えてくれます。



〒荒川区東尾久4-19-8 ☎03-6240-8101
月～土10:30～16:30 ※木のみ15:00～
日・祝・年末年始
※現在、予約制で利用者を制限するなど通常利用とは異なります。詳しくは、直接お問い合わせください。



子育てを応援！ 荒川区には児童遊園も いっぱいです

東尾久四丁目界隈の住宅街の中に点在する児童遊園。充実の遊具でお子さまも満足、木陰もあるのでお散歩の休憩にもおすすめです。



誌面で紹介したお店やスポットに ターリーターキーの2人がおじゃまします！ あらぶんちよ散歩 [赤土小学校前駅]

- 8月1日(月)～7日(日)
- 地デジ10ch 15:00～
 - 地デジ102ch 23:00～
 - 地デジ11ch 11:00～、14:00～、17:00～

YouTube
「あらぶんちよ」チャンネル
でも公開中!



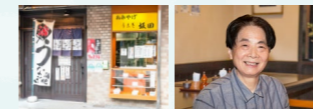
※価格はすべて税込です。※データは取材時のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。※掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、撮影のため特別に外していただいています。



〈お得なランチ〉うなぎ定食(鯉こく、または吸い物、小鉢つき)1,870円。毎日変わる小鉢は朝6時から吉田さん自らが手造りします。下拵えから味つけまで手を抜かず作る真心の味です。

2 うなぎ 坂田

〒荒川区東尾久4-22-11
☎03-3894-4778
月～土11:00～13:30、16:00～19:30
日・火



国産鰻をお値打ち価格で 堪能できる、下町の老舗

江戸時代からの川魚問屋に生まれた女将が目利きした国産鰻を、熟練の職人の腕で毎朝捌いて焼き上げます。その確かな味を抑えに抑えた価格で提供する心意気。さらに鯉のあらいや柳川鍋など、江戸の川魚料理の粋も味わえる下町の老舗です。

◀社長 吉田 善江さん



〈日替わりのランチ〉国産ロースとんかつ1,000円。他に懐かしの喫茶メニューや、時には友人のシェフやパティシエが訪れ腕を振るうことも。※店内には貸出OKの本が並んでいます。

4 喫茶 おあいこ堂

〒荒川区東尾久4-29-17
☎03-6458-2797
月～土11:00～18:30(L.O.18:00)
日・火、最終週の水
Instagram @oaicodo
ランチやイベント情報はSNSでチェック



居心地の良い喫茶店は まちのオアシスです

このまちで生まれ育った田坂さんが、まちの人がくつろげる場を、と昨年8月に開店。どこか懐かしい雰囲気店内で食べてお茶してお話したり、時にはLIVEなどイベントも…。自分も皆も楽しいお店を作ったら、常連曰く「いつもでも居たくなる」場所になりました。

◀店長 田坂 藍子さん、お母様 千代子さん



〈左上から時計回りに〉アメリカンチェリー、キウイ&パイナップル、ブドウ&ヨーグルト、チョコバナナ、メロン、パッションフルーツ、各500～540円。かわいらしいクッキーも人気です。

3 marché aux tourtes マルシェ オトゥールト

そこは、美味しくて美しい タルトが並ぶ市場でした

〒荒川区東尾久4-30-12
☎050-8882-5798
月・土13:00～19:00
水・金12:00～19:00 ※なくなり次第終了
日・火・木



長く洋菓子店がなかった商店街に、昨年10月開店したタルトと焼き菓子のお店。子供の頃からタルト好きの店長がめざすのは、保存料などを使わず旬の素材を活かしたシンプルで素直な美味しさ。小さなタルトの中にホールものく完成された世界が凝縮されています。

◀店長 大久保 孝紀さん



〈ランチ〉キクラゲ入豚肉と卵炒め定食700円。他にもボリューム満点のランチは週替わりで多彩なメニューが並びます。何度通っても飽きない、中華の幅広さ奥深さを堪能ください!

5 朋来亭

〒荒川区東尾久4-15-8
☎03-3894-9565
月～土11:30～15:00
日 17:00～22:30(L.O.22:00)
日・火



中華街の味を町中華感覚で 楽しめる、おぐぎんざの名店

開店時に横浜中華街の料理長が作り上げた味を受け継ぐ本格中華は、小皿や冷菜、肉・海鮮料理、麺、点心まで100品以上、しかも外れナン。「お客様の好みは千差万別だから」と店長。本物の味で、値段もボリュームも大満足。下町中華の名店ここにありです!

◀店長 王 コウさん

注目の人 おぐぎんざ商店街 振興組合 理事長 富江 満さん



いつの時代も人が集う商店街へ

戦後にできた「商工会」が、今の振興組合の前身の共同組合になったのが昭和34年。ちょうど私が生まれた頃でした。だから、子供の頃から商店街の移り変わりを見てきているわけです。当時は映画館があって、日本映画の黄金期だったから人が集まって街ももう賑わってね。お店もピークで70軒ほど、みな独立した専門の店舗—豆腐屋、肉屋、八百屋に傘屋、下駄屋とか。高度経済成長の時代だから、頑張って店を開けていれば繁盛したものです。商店街の活動も活発になり、七夕まつりや阿波踊り、今も続く「夕市」や「秋のふれあい祭り」などイベントも数多く開催しました。

今は商売を取りまく環境も変わってきて、どここの商店街でも抱えている後継者問題もあり転換期を迎えていることは事実です。ただ日暮里・舎人ライナーが開通した頃からこの辺りもマンションや住宅が増え、若い人や子育て世帯が流入し夜間人口が増えています。そういう人たちに来て貰えるよう商店街も少しずつでも変わっていかないと。都や区が若い人の開業支援をしていますけど商店街でもサポートするし、既存の店も次の世代が業態を変えてもいい。イベントも子供連れで楽しんで貰える企画を考えています。いつの時代も人と暮らしに寄り添う商店街でありたいですね。



今年は開催します！ 「秋のふれあい祭り」

10月15日(土) 前夜祭・大売出し
16日(日) イベントデー

新型コロナウイルスで2年連続お休みした恒例のイベントが復活。イベントは大抽選会、移動動物園、パフォーマンスステージなど多彩な企画を準備中です。お楽しみに!

くわしくは商店街ホームページ、Facebookで発表します
☎ <https://fb.com/ogugin/>